



「何となく今年はいいこと
あるごとし 元日の朝
晴れて風なし」

石川啄木

明けましておめでとうござ
います。
市民の皆さまにおかれまし
ては、健やかに新春をお迎えに
なされたこと心よりお喜び申
上げます。平成17年1月15日
に、「宇城市」が発足してから、
3回目の正月を迎えました。こ
の間、市政が総合計画に沿って
順調に進んでいますことは、市
民皆さまのご理解ご協力のたま
ものと深く感謝申し上げます。
宇城市では、当初から3Kを
キーワードとした「健康・「教
育・「環境」を市の重点施策に
掲げ、選択と集中を重ねながら、
全力で事業推進に取り組んで参
りました。おかげさまでまいた
種が少しずつ新芽を芽生えつつ
あると実感しています。

また、新たに昨年は、市歌
の作詞家、岩代浩一さんをお招



明けましておめでとうござ
います。

大自然の中では新たな生命
が躍動を始めるとき、市民の皆
さまには希望に満ちた新春をお
迎えのことと思います。

本年は、宇城市が誕生をし
て4年目を迎えますが、発展へ
の期待が深まる中、一段と飛躍
の年であるよう願っていること
であります。これまで阿曾田
市政の三大改革として掲げられ
た「行政改革・財政改革・意識
改革」と「環境・健康・教育」
の3K施策が着実に具現化を示
し、根を張りその輪を拡げてい
ることは市内外からも大きく評
価をされるに至りました。この
ことは、未来への挑戦であり、
市民が誇れる宇城市づくりの根
幹として、ゆるぎなき前進と充
実が期待されるところでありま
す。

私ども議会を省みますと、行
政の監視と意見具申の基本姿勢

きし、宇城市合唱祭（市歌発表
会）を開催したほか、熊本県立
大学・崇城大学との包括協定締
結、環境基本計画の策定、小中
学校の2学期制スタート、防災
行政無線の開局、大型ショッピング
センター内の行政サービス
センターオープン、三角西港築
港120年記念と世界遺産シン
ポジウム、男女共同参画都市宣
言など多くの事業に着手するこ
とができました。

私たち宇城市民が、恵まれた
自然環境の中で、真の豊かさを
実感し、生活の満足度を高めて
いくためには、より文化的で質
の高い暮らしを求め、次なるス
テージに向けて、絶えず挑戦し
ていく姿勢が大切であります。
そのためには、行政だけでなく
市民の皆さまの知恵と勇気も必
要となってきます。皆さまのま
ちづくりへの主体的な参画をお
願いしながら、一体感のある地
域づくりを目指し、課題の一つ
一つを着実にクリアしていきた
いと考えております。

歳しさの中にも、今年一年
が健康と笑顔に溢れんことを願
い、新たな挑戦に向けた第一歩
を、力強く踏み出して行くこと
を決意し、市民の皆さま方のご
健勝・ご多幸をお祈り申し上げ
まして、年頭のあいさつとい
たします。

宇城市長 阿曾田 清

に基づき、開かれた議会を目指
すための議会だより発行、イン
ターネットでの会議録の公開な
どを取り入れ、一層の活性化を
図っているところであります。
特に常任委員会や各会派におけ
る活動には、これまでに増して
活発なものがあります。執行部
と切磋琢磨し、市民福祉の充実
に、そして宇城市の向上に向け
てまい進の姿勢は大変好ましい
ことであります。

私どもが目指す真の分権型
社会への道のりには、税源移譲
などを含め、都市部偏重による
格差やグローバル化現象など超
えなければならぬハードルが
ありますが、未来を見据え執行
部と一体となり力を傾注しなけ
ればなりません。市長の熱意
と豊かな経験で透徹した目線で
望まれる「未来に輝く宇城市づ
くり」に対し、議会としても皆
さま方市民の代表として積極的
に努力をして参る所存でありま
す。

どうか本年も議会に対しま
して、ご理解とご協力をお願い
いたしますとともに、皆さまの
ご多幸ご健勝を祈念申し上げ年
頭のごあいさついたします。

宇城市議会議長 末松 立身

「やっぱり宇城市がよか！」と実感できる

魅力あるまちづくりを進めます

賀 正

2008年

執行部と切磋琢磨し、市民福祉の充実と

宇城市の発展に向けてまい進